





本当に私が
この身を
差し出しさえ
すれば

黄葉ちゃんには
何もしないのね

いいわ……
おじさんの
好きにして



油断させて
二度とこんな
愚かな要求
出来ないように
ポコポコに――



ええ!?

むむむ……
すまん黒姫
我もお前も……
力が使えんかも
どうやらこの男
妙な能力を
持っているらしい





ん…あ
おじさんっ
約束よ…

絶対に
黄葉ちゃんには
手を出さないって

九頭見くん…
私は…ん…う
大丈夫…だから！





くっ

ん

ん

ん

くっ
ちゃ

くっ
ふ

くっ
ちゃ



やらしい事が
苦手だった
小鳥遊黒姫だが

もう…もう
分かった
…からあ♡
エッチな
おじさんには
勝てないって
分かったから♡

……え!?
ん…言う!
言うわッ

だからもっと
…もっと♡
ズポズポ
してえ♡

ぬほ♡
ぬほ♡

ズポ♡
ズポ♡

さ…さつきまで
処女だった…私
小鳥遊黒姫は
これから…あ♡

倍以上年の離れた
中年のおじさんの
おち…オチンポ
と…んんう♡

一晩中♡何度も
本気エッチ…
しちゃうわね?
い…いえーい♡

種付けおじさんの
愛情たっぷりな
絶妙な性技に
あっさり
らぶ♡らぶ陥落!

REC



ん…う♡
はあ…ん♡

おじさあ…ん♡
んちゅ…んう♡
あ…れるう♡

もつとキス…
ちゅ♡
おじさんとキス
するのお…♡

スッ♡
スッ♡





んんッ
♡

んんッ

ト

んんッ

んんッ

それから
一夜明け――

チンポ♡
おじさんチンポ
ピュッピュ♡

ちゅちゅ♡♡

なんて展開を
期待されていた
みたいだね？

邪な欲望が
ツノにビンビン
届いてきてたよツ
ヒューッ！
モテモテだね

邪な欲望が
ツノにビンビン
届いてきてたよッ
ヒューッ！
モテモテだね

文
……
何で私？